

(事業者向け)放課後等デイサービス自己評価結果

討議年月日:令和 6年 3月 19日

公表:令和 6年 3月20日

事業所名

グローバル・アカデミー

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	11			目的別に使用できる会議室や研修室、図書館など適切に受け入れできています
	2	職員の配置数は適切である	11			利用人数に応じて職員数を調整しています。
	3	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	11			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	11			会議や毎日の打ち合わせの際に、職員間で意見を出し合いその都度改善できるようにしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	11			保護者の意見を大切にし、改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	11			ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	11			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	11			スタッフ全員研修している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	11			保護者のニーズも取り入れながら、利用児の課題を客観的に分析し、作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	11			アセスメントツールを使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	11			職員間で意見を出し合い、活動プログラムを検討、実施している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	11			職員間で意見を出し合い、活動プログラムを検討、実施振り返りを行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11			長期休暇でしかできないような活動を取り入れて実施しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	11			個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	11			送迎前に必ず、活動内容や利用児の特性に応じた対応など確認をしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	11			送迎後も気づきを共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	11			日々、記録をとり、支援につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	11			要望確認を行い、会議で個別支援計画の見直しを行っています。

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	11			行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11			事前に利用児の状況を職員間で共有し、児童発達支援管理責任者が出席しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	11			学校とも気づきがあるたびに連絡確認しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えている	10		1	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	11			相談事業所を通し、情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	11			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11			コロナ感染拡大防止のため、交流は行っていません
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	11			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11			送迎の際に様子を伝え情報共有しています。また、保護者からも口頭やメール、電話でお知らせや質問、要望があります。日々の活動の様子は、メールで写真や動画配信して伝えています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	11			必要に応じて助言を行っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11			成約時に説明を行っています。そのほかお問い合わせがあったときに説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11			相談があったときには、必要な助言を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10		1	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11			迅速かつ適切に対応できる体制を整えています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11			
	35	個人情報に十分注意しているか	11			法人の「個人情報保護規定」に基づき、取り扱いに十分注意しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11			

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10		1	コロナ感染拡大防止のため、交流は行っていません
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11			各マニュアルを策定し、掲示し周知を図っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11			毎月、入所と連携し避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11			職員全員研修に参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	11			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10		1	誓約時に確認しています。その後、変更があった際にも伝えて頂いています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	11			ヒヤリハットを元に報告書を作成し情報共有するとともに、改善を図っています。